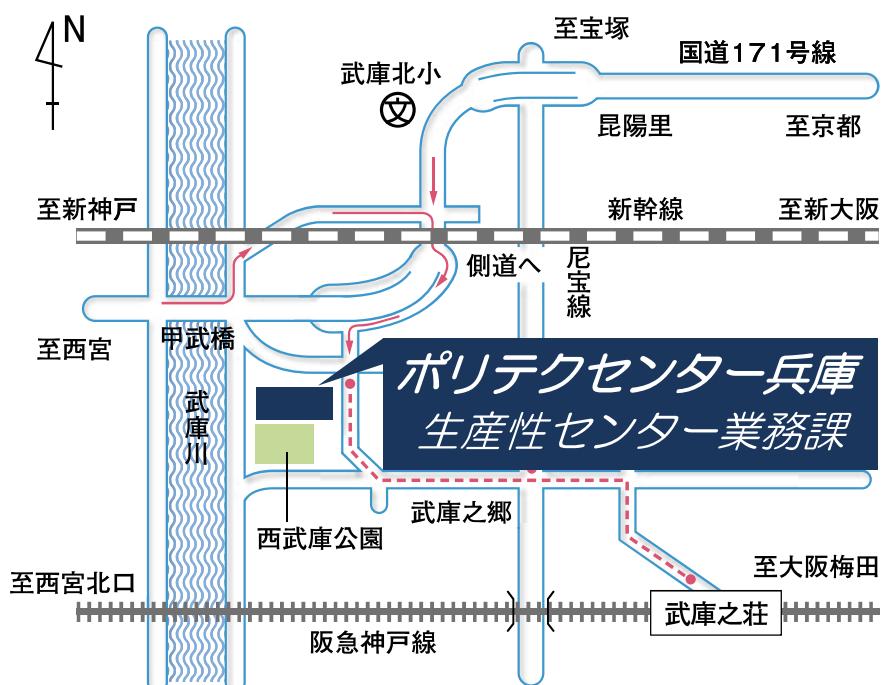


生産性センター

全国の公共職業能力開発施設（ポリテクセンター・ポリテクカレッジ等）に「生産性向上人材育成支援センター」（生産性センター）を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで、企業の人材育成を総合的にサポートしています。

従来から実施してきた在職者訓練（能力開発セミナー）や職業訓練指導員（テクノインストラクター）の派遣、施設設備等の貸出に加え、平成29年度から生産性向上支援訓練を実施、また、令和2年度からミドルシニアコースを新たなメニューとして追加しました。

生産性向上支援訓練については、ポリテクセンター兵庫に設置された生産性センター業務課にお問い合わせください。



〒661-0045

兵庫県尼崎市武庫豊町3-1-50

TEL : 06-6431-8205 (生産性センター業務課)

FAX : 06-6431-7285

メール : hyogo-seisan@jeed.go.jp

■公共交通機関でお越しの方

- ・阪急電鉄「武庫之荘」駅北口より阪神バス「武庫営業所」行(45・46系統)
乗車約10分「武庫豊町」下車
- ・阪神バス・尼崎宝塚線「武庫之郷」下車北西に約10分

■お車でお越しの方

- ・西宮方面からお越しの方
国道171号線甲武橋を渡って左折、山陽新幹線の高架をくぐり右折、
高架沿いに進み国道171号線で 右折、側道に入る
- ・伊丹方面からお越しの方
国道171号線から山陽新幹線の高架をくぐり、側道に入る

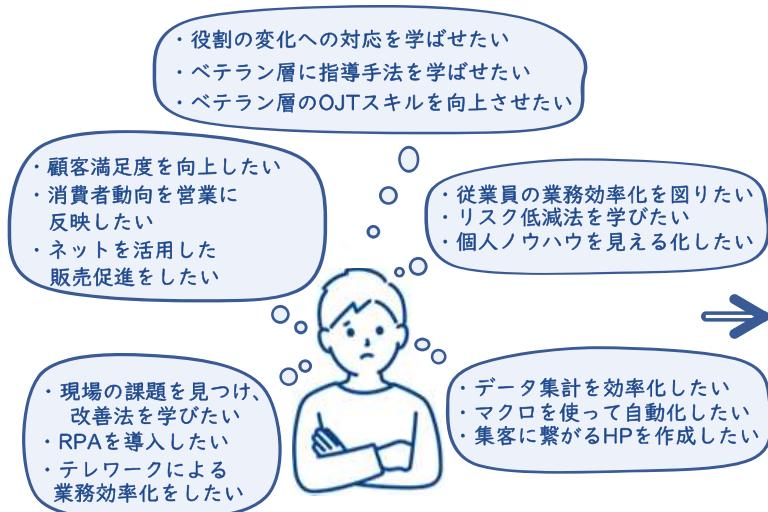


生産性向上支援訓練のご案内

～人材育成を通じて企業の皆様の「生産性向上」を支援しています～

生産性向上支援訓練とは企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

訓練カリキュラム



■ 生産・業務プロセスの改善

- 生産現場の問題解決
- R P A活用
- テレワークを活用した業務効率化 など

■ 組織マネジメント

- 組織力強化のための管理
- 業務効率向上のための時間管理 など

■ 売上増加

- マーケティング思考の営業活動の分析と改善
- 提案型営業手法・実践 など

生産性向上支援訓練で
課題を解決!



■ 生涯キャリア形成

- 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- 効率的なOJTを実施するための指導法 など

■ IT業務改善

- 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- 集客につなげるホームページ作成 など

生産性向上支援訓練のポイント

企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得

- 生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意(全128コース ('22.11月現在))
- 企業ごとの課題やニーズに応じてカリキュラムをカスタマイズして実施

企業の課題に応じたオーダーメイド型訓練

- 訓練は自社会議室で受講可能(※6人以上)(専門の講師を企業に派遣します)
- 訓練日時も企業の要望に合わせて設定可能
- 少人数からでも利用できるオープンコースも実施しています

受講しやすい料金 設定

- 受講料は1人あたり2,200円～6,600円(税込)
- 条件を満たす場合は人材開発支援助成金の利用が可能

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

訓練受講までの流れ



担当者が企業訪問し、人材育成の課題や方策を整理します。



相談内容を踏まえ、課題やニーズに応じた訓練を提案します。



期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練受講となります。

生産性向上支援訓練 ミドルシニアコースのご案内

～70歳までの就業機会確保にむけた従業員教育を支援しています～

人材不足の深刻化や技術革新が進展する中、中小企業等が事業展開を図るために、70歳までの就業機会の確保に向けて、企業を支えるミドルシニア世代の役割の変化へ対応できる能力や技能・ノウハウを継承する能力を育成することが重要です。

「ミドルシニアコース」では、中高年齢層の従業員の“生涯キャリア形成”を支援しています。

コース概要

- ・ミドルシニア層が持つ技術やノウハウを見る化したい。
- ・技能継承の指導者の「教える」スキルを向上させたい。
- ・ミドルシニアの従業員を講師とし、研修会を開催したい。

- ・ミドルシニア層に今後のキャリアを考えさせたい。
- ・ミドルシニア層に組織での役割を理解させたい。
- ・経験を活かした後輩への指導法を学ばせたい。



■受講対象者

主に45歳以上の従業員の方

■受講料 (1人あたり・税込)
3,300円～6,600円

『ミドルシニアコース』で
課題を解決!

■訓練日数

概ね1～5日間
(6～30時間)

■訓練会場

自社会議室等を会場とする
ことが可能ですが。
(講師を派遣します)



分野・コース

役割の変化への対応

訓練内容

- ・中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成
- ・後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- ・SNSを活用した相談・助言・指導
- ・フォローワーシップによる組織力の向上など



技能・ノウハウ継承

訓練内容

- ・クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承
- ・効果的なOJTを実施するための指導法
- ・ノウハウの継承のための研修講師の育成など



※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。
※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

訓練受講までの流れ



課題や方策の整理

担当者が企業訪問し、
人材育成の課題や方策を整理します。



訓練コースのコーディネイト

相談内容を踏まえ、
課題やニーズに応じた訓練を提案します。



訓練の実施

期日までに受講料の支払い等の手続を行い、
訓練受講となります。

生産性向上支援訓練

DX対応コースのご案内

～企業におけるDX人材の育成を支援しています～

DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するためには、年代・職種を問わず、働き手一人ひとりがDXに参画し、デジタル技術を活用したプロセスの改善や、デジタルを活用しやすい組織づくりに取り組むことが重要となります。

令和4年度から生産性向上支援訓練カリキュラムモデルのうち「DX対応コース」を選定・拡充し、中小企業・事業主団体等の“DX人材の育成”を支援しています。

コース概要



■受講対象者

事業主の指示を受けた在職者

「DX対応コース」で課題を解決！

■受講料 (1人あたり・税込)

2,200円～6,600円

■会場

自社会議室等を会場とすることが可能です（講師を派遣します）



■訓練日数

概ね1～5日（4～30時間）

分野・コース

デジタル化と新しい生活様式の課題対応コース



- ・ITツールを活用した業務改善
- ・ビッグデータ活用
- ・RPA活用
- ・テレワークを活用した業務効率化
- ・データサイエンス入門
- ・オンライン営業技術など

ビジネスモデルの課題対応コース



- ・3PLとSCM
- ・IoT活用によるビジネス展開
- ・DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入
- ・ベンダーマネジメント力の向上
- ・ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合など

業務プロセスの課題対応コース



- ・在庫管理システムの導入
- ・クラウド活用入門
- ・AI(人工知能)活用
- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・プロモーションとチャネル戦略など

ネットワーク・セキュリティの共通領域



- ・IoT導入に係る情報セキュリティ
- ・社内ネットワークに役立つ管理手法
- ・情報漏えいの原因と対応・対策
- ・ワイヤレス環境に必要となる無線LANセキュリティ
- ・テレワークに対応したセキュリティ対策など

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

訓練受講までの流れ



人材育成に関する相談

担当者が企業訪問し、

人材育成の課題や方策を整理します。



人材育成プランの提案

相談内容を踏まえ、

課題やニーズに応じた訓練を提案します。



訓練の実施

期日までに受講料の支払い等の手続を行い、
訓練受講となります。

生産性向上支援訓練 コースリスト (2022年11月版 Ver.15)

A : 生産・業務プロセスの改善

生産管理	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
	001 生産性分析と向上
	002 生産現場の問題解決
	003 生産性向上のための課題とラインバランスング
	004 生産計画と工程管理
	005 サービス業におけるIE活用
	006 原価管理とコストダウン
	DX 007 在庫管理システムの導入
	008 購買・仕入れのコスト削減
	DX 009 POSシステムの活用技術
品質管理証	010 品質管理基本
	011 品質管理実践
	053 サービスマネジメントによる品質改善と向上
流通・物流	DX 015 3PLとSCM
	DX 016 物流のIT化
	DX 013 流通システム設計
	DX 014 物流システム設計
	DX 012 卸売業・サービス業の販売戦略
バッソクオイズ	DX 017 SCMの現状と将来展望
	DX 018 クラウド活用入門
	DX 019 IoT活用によるビジネス展開
	DX 020 クラウドを活用したシステム導入
	DX 021 IoT導入に係る情報セキュリティ
	DX 054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充
	DX 087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用
	DX 083 テレワークを活用した業務効率化
	DX 088 テレワーク活用
	DX 056 ITツールを活用した業務改善
	DX 089 データ活用で進める業務連携
	DX 090 失敗しない社内システム導入
	DX 091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解
	DX 092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント
	DX 117 DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入
	DX 118 ベンダーマネジメント力の向上
	DX 093 IT新技術による業務改善
	DX 094 AI(人工知能)活用
	DX 095 ビッグデータ活用
	DX 055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減
	DX 096 RPA活用
	DX 119 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
	DX 120 データサイエンス入門
	037 企業価値を上げるための財務管理

B : 横断的課題

組織マネジメント	DX 022 IoTを活用したビジネスモデル
	084 ダイバーシティ・マネジメントの推進
	DX 121 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合
	038 事故をなくす安全衛生活動
	023 個人情報保護と情報管理
	064 高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築
	039 リスクマネジメントによる損失防止対策
	059 災害時のリスク管理と事業継続計画
	DX 040 eビジネスにおけるリーガルリスク
	DX 057 ネット炎上時のトラブル対応
	024 ナレッジマネジメント
	025 知的財産権トラブルへの対応(1)
	026 知的財産権トラブルへの対応(2)
	058 現場社員のための組織行動力向上
	041 業務効率向上のための時間管理
	062 顧客満足度向上のための組織マネジメント
	060 企画力向上のための論理的思考法
	042 成果を上げる業務改善
	043 組織力強化のための管理
	061 職場のリーダーに求められる統率力の向上
	051 管理者のための問題解決力向上
	044 プロジェクト管理技法の向上
	052 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理

065 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割

085 従業員満足度の向上

086 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上

097 ムダを見つけるための業務プロセスの見える化と業務改善

DX 122 テレワーク業務における労務管理

DX 126 DX人材育成の進め方

127 物流現場のリーダー育成

128 ファシリテーションを活用した合意形成の効率化

066 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成

067 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割

068 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割

069 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法

070 SNSを活用した相談・助言・指導

071 フォローウォッシュによる組織力の向上

072 経験を活かした職場の安全確保(未然防止編)

073 経験を活かした職場の安全確保(対策編)

074 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有

075 職業能力の整理とノウハウの継承

076 職業能力の体系化と人材育成の進め方

077 経験に基づく営業活動の見える化と継承

078 効果的なOJTを実施するための指導法

079 ノウハウの継承のための研修講師の育成

080 作業手順の作成によるノウハウの継承

081 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(実施編)

082 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動(点検編)

C : 売上げ増加

営業・販売	049 提案型営業手法
	063 ビジネス現場における交渉力
	050 提案型営業実践
	DX 027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善
	DX 028 統計データ解析とコンセプトメイキング
	DX 123 オンライン営業技術
	DX 029 顧客分析手法
	DX 045 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析
	030 実務に基づくマーケティング入門
	031 マーケティング戦略概論
マーケティング	032 マーケット情報とマーケティング計画(調査編)
	033 マーケット情報とマーケティング計画(販売編)
	DX 046 インターネットマーケティングの活用
企画・開発	034 製品・市場戦略
	035 新サービス・商品開発の基本プロセス
プロジェクト	036 プロモーションとチャネル戦略
	DX 047 チャンスをつかむインターネットビジネス

D : IT業務改善

ネットワーク	DX 098 ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ
	DX 099 社内ネットワークに役立つ管理手法
	100 表計算ソフトを活用した業務改善
	101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
	102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化
	DX 103 効率よく分析するためのデータ集計
	DX 104 ピボットテーブルを活用したデータ分析
	DX 105 品質管理に役立つグラフ活用
	DX 106 表計算ソフトを活用した統計データ解析
	107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
データ活用	DX 108 データベースを活用したデータ処理(基本編)
	DX 109 データベースを活用したデータ処理(応用編)
	DX 110 データベースを活用した高度なデータ処理
	111 業務効率を向上させるワープロソフト活用
	112 相手に伝わるプレゼン資料作成
情報発信	113 集客につなげるホームページ作成
	DX 114 SNSを活用した情報発信
	DX 124 オンラインプレゼンテーション技術
倫理・セキュリティ	DX 115 脅威情報とセキュリティ対策
	DX 116 情報漏えいの原因と対応・対策
	DX 125 テレワークに対応したセキュリティ対策

* 「DX」を付している訓練コースは、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に必要な知識・技能を習得するための訓練コースです。

生産性向上支援訓練 オープンコース

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

定 員 15名(6/8:10名)

受講料 3,300円 実施時間 9:30～16:30

コース番号	日程	会場
D-1	5/23	ポリテク兵庫
D-2	6/8	港湾短大
D-3	8/23	ポリテク加古川

推奨対象者：管理者層

※民間の教育訓練機関に委託

【コースのねらい】

DX（デジタルトランスフォーメーション）による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを習得する。

【基本項目】

1. DX概論
2. DX導入事例
3. DX戦略の導入

DX（デジタルトランスフォーメーション）の導入

定 員 15名(8/29:10名)

受講料 3,300円 実施時間 9:30～16:30

コース番号	日程	会場
D-4	6/21	ポリテク加古川
D-5	7/20	ポリテク兵庫
D-6	8/29	港湾短大

推奨対象者：中堅層・管理者層

※民間の教育訓練機関に委託

【コースのねらい】

自社の業務変革を目指して、業務のシステム化に向け、自社のニーズに合致したシステムを企画できる知識を習得する。

【基本項目】

1. DX導入手法とデジタル技術の活用
2. DX導入手順
3. システム開発手法
4. DX推進検証

DX人材育成の進め方

定 員 15名(9/26:10名)

受講料 3,300円 実施時間 9:30～16:30

コース番号	日程	会場
D-7	6/27	ポリテク兵庫
D-8	7/25	ポリテク加古川
D-9	9/26	港湾短大

推奨対象者：中堅層・管理者層

※民間の教育訓練機関に委託

【コースのねらい】

自社内においてDXを推進するに当たり、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革する人材の育成方法を習得する。

【基本項目】

1. DXリテラシーと業務改革
2. DX推進を担う人材
3. DX人材の育成方法

業務効率向上のための時間管理

定 員 15名 受講料

3,300円 実施時間 9:30～16:30

コース番号	日程	会場
S-1	6/2	ポリテク兵庫

推奨対象者：中堅層

※民間の教育訓練機関に委託

【コースのねらい】

限られた人員で最大限の成果を上げることによる労働生産性の向上をめざして、客観的に仕事の進め方を分析することで、仕事が進まない原因を取り除き、業務の効率化・スピード化を促進できる仕組みづくりを行うための知識を習得する。

【基本項目】

1. タイムマネジメント手法
2. 時間管理とタスク管理

職場のリーダーに求められる統率力の向上

定 員 15名 受講料

3,300円 実施時間 9:30～16:30

コース番号	日程	会場
S-2	8/9	ポリテク兵庫

推奨対象者：管理者層

※民間の教育訓練機関に委託

【コースのねらい】

職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。

【基本項目】

1. 組織の管理
2. 職場の生産性と統率力
3. 職場の情報伝達

受講料は税込です

生産性向上支援訓練 オープンコース

ITツールを活用した業務改善

定員 15名 受講料

3,300円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

業務の省力化や効率化を目指して、ITツールを活用することで業務改善を実現するために、ITツールの特徴と種類を理解し、自社業務に適切なITツールを選定するための知識を習得する。

【基本項目】

1. ITツールの種類と活用
2. ITツールの業務適用

推奨対象者：中堅層

※民間の教育訓練機関に委託

RPAを活用した業務効率化・コスト削減

定員 15名 受講料

3,300円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

業務の効率化とコスト削減をめざして、RPAの技術概要や活用事例、活用検討にあたってのポイントを理解し、RPAを活用した自社業務の課題解決策立案に繋げることができる能力を習得する。

【基本項目】

1. 業務を自動化するRPA (RoboticProcessAutomation)
2. RPAを活用した業務効率化とコスト削減策の立案

推奨対象者：中堅層

※民間の教育訓練機関に委託

卸売業・サービス業の販売戦略

定員 10名 受講料

3,300円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

サービス業の経営上の特質を知り、卸売業・サービス業の販売戦略を構築できる知識及び技能を習得する。

【基本項目】

1. 卸売業の活性化と流通機構
2. 組織化活動
3. サービス業の経営上の特徴

推奨対象者：中堅層

※民間の教育訓練機関に委託

SCMの現状と将来展望

定員 10名 受講料

3,300円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

サプライチェーン・マネジメントの概要及び現状と将来展望を知り、サプライチェーン・マネジメント経営手法についての知識と技能を習得する。

【基本項目】

1. SCM (SupplyChainManagement)
2. 現状と将来展望

推奨対象者：管理者層

※民間の教育訓練機関に委託

ビジネスとSDGs（持続可能な開発目標）の融合

定員 15名 受講料

3,300円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

世界中の企業がSDGsを経営の中に取り込もうと力を注いでおり、SDGsを経営に組み込むべく様々な取組が進められている中でSDGsの必要性を理解し、自社のビジネスの成長につなげる知識を習得する。

【基本項目】

1. SDGsの概要
2. SDGsの取組
3. 開発目標の戦略

推奨対象者：中堅層・管理者層

※民間の教育訓練機関に委託

受講料は税込です

生産性向上支援訓練 オープンコース

チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割

定 員 15 名 受講料

3,300 円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

中堅・ベテラン従業員が求められる今後の役割や能力を確認し、職場の課題に対してこれまでの経験に基づき後輩従業員と共同で解決策を得るための知識と技能を習得する。

【基本項目】

1. 職場の課題
2. 求められる役割と能力
3. アサーティブの基本
4. アサーティブな関係構築

推奨対象者：
主に45歳以上の中堅・ベテラン従業員
※民間の教育訓練機関に委託

後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割

定 員 15 名 受講料

3,300 円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験を活かした後輩従業員を指導するためのコーチング法の知識と技能を習得し、職場の課題解決に向けた先導的役割を理解する。

【基本項目】

1. 職場の課題
2. 求められる役割
3. ティーチングを活用した指導法
4. コーチングを活用した指導法

推奨対象者：
主に45歳以上の中堅・ベテラン従業員
※民間の教育訓練機関に委託

経験に基づく営業活動の見える化と継承

定 員 15 名 受講料

3,300 円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験に基づく知識・技能の見える化及び後輩従業員の業務改善支援ができる知識と技能を習得し、後輩従業員の営業活動の分析や改善策の検討を行うことができる。

【基本項目】

1. 経歴の棚卸し
2. 営業活動の分析と改善
3. コーチングを活用した指導法

推奨対象者：
主に45歳以上の中堅・ベテラン従業員
※民間の教育訓練機関に委託

効果的なOJTを実施するための指導法

定 員 15 名 受講料

3,300 円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員がもつ経験や技能をOJTを通じて後輩従業員に伝達するための知識と技能を習得する。

【基本項目】

1. 人材育成のプロセス
2. 効果的なOJTの進め方とポイント
3. 現場で活かせる実践的指導法

推奨対象者：
主に45歳以上の中堅・ベテラン従業員
※民間の教育訓練機関に委託

作業手順の作成によるノウハウの継承

定 員 15 名(8/2:10名)

受講料 3,300 円 実施時間 9:30~16:30

【コースのねらい】

後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員の作業の見える化を行い後輩従業員が習得すべき作業手順の作成に係る知識と技能を習得する。

【基本項目】

1. ナレッジマネジメント
2. 作業分解
3. 作業手順の作成

推奨対象者：
主に45歳以上の中堅・ベテラン従業員
※民間の教育訓練機関に委託

受講料は税込です

たんぽぽ調剤薬局

組織行動力の向上につながる知識や考え方を学ぶことができました！

*訓練を利用した経緯を教えてください。

弊社では、専門的知見が必要であることから、管理薬剤師は主に薬剤師に関する研修を受講してきました。研修を通じて、薬剤師として個人の知識は増えていきますが、会社の現状に対する認識や組織の方向性については店舗ごとに差が生じていました。

そのような課題を抱える中、取引先企業の但馬銀行様より生産性向上支援訓練の紹介を受けました。ポリテクセンターの担当者に弊社の課題を相談したところ、管理薬剤師が経営的視点から考えて行動できるような訓練を提案していただき、受講に至りました。

*訓練を利用した感想及び受講者や職場の変化はありますか。

管理薬剤師が経営者の視点で物事を考えられるようになり、各店舗で主体的に業務改善活動を起こし、全店舗に波及するような組織及び

個人につながる知識や考え方を学ぶことができました。グループワーク等の演習や他業種の企業が行っている取組みや、その仕組み等の事例を紹介していただき、非常に分かりやすく受講することができました。参加した社員も興味が持てた内容となっていましたため、訓練を利用して良かったです。

今回、学んだ内容で調剤薬局の仕事内容と異なる部分もありましたが、実際の店舗業務に置き換えて活用しよう進めています。

*今後はどのような訓練を活用していきたいですか。

今年度は、今回のコース以外に組織力の改善や強化に関する訓練を2コース受講予定ですが、来年度は顧客の要望への対応の仕方を学ぶことができる訓練の受講を検討していきたいと考えています。

受講者の声

訓練を受講する前は、各店舗の管理者が効率化を図るために組織行動についてどのように考えているのかが課題と感じていました。

訓練を受講し、部下との接し方などコミュニケーションの取り方を普段の視点と異なる角度から学ぶことができました。

また、PDCAサイクルを活用した問題解決方法がより明確になりました。今回の訓練で学んだコミュニケーション力や問題解決方法、組織行動力向上のための思考を駆使し、各店舗において生産性向上に繋げていきたいと考えています。また、部下が上司の行動を観察し、自らのものにしていくことができればと思っています。



(企業プロフィール)

～事業内容～
調剤薬局

～会社概要～
兵庫県多可郡多可町山野辺642-1
設立1997年 従業員数 39人

(利用訓練コース)

現場社員のための組織行動力向上
(令和4年6月)

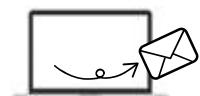


お申し込みから受講までの流れ



FAXまたはE-mailでお申し込み

STEP1



本誌P.106の「生産性向上支援訓練受講申込書」に必要事項をご明記の上、ポリテクセンター兵庫（以下「センター」といいます。）へFAXまたはE-mailによりお申し込みください。受講したいコースの空き状況についてはセンターへお問合せください。

受付につきましては、原則、電話での受付回答とさせていただきます。

受講案内お受取り

開始日2週間前

STEP2

コース開始日の14日前を目途に特定記録郵便にて送付いたしますのでお受け取りください（お手元に届かない場合は、お手数ですがセンターまでご連絡ください）。

※受講案内には、請求書、受講会場案内図等が同封されています。



ご入金

開始日1週間前まで

STEP3

開始日7日前（土日祝日を含む）までに受講料のご入金をお願いします。

ご入金方法

請求書に記載の振込先へお振込みをお願いします。

※現金でのお支払いは受付けておりません。

※振込手数料はお振込み人の負担とさせていただきます。

※社内規定等により振込期限までに振込ができない場合は、あらかじめセンターまでご連絡ください。

受講者変更およびキャンセル

STEP4

受講者変更

受講者の変更是同一の企業・団体内でのお申込みであれば、可能です。変更したい場合は、センターに連絡の上、指示に従って手続きを行ってください。

キャンセル

開始日1週間前まで

キャンセルをされる場合は必ず開始日の7日前（土日祝日を含む）までにセンターに連絡の上、速やかに「受講取消届」をFAXまたはE-mailにてお送りください。7日を過ぎたキャンセルにつきましては、受講料を返金せず、後日コースで使用したテキストを送付いたします。※7日前までにご連絡がない場合は、受講料をご負担いただくこととなります。

セミナー当日

STEP5

- 筆記用具をご持参ください。
- 受講会場案内図または各会場玄関ホールの案内板等をご確認の上、直接教室へお越しください。
- 教室はコース開始時間の30分前から開いております。

その他

STEP6

コースの日程
変更・中止

- 講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、コースを中止または日程変更する場合があり、その際には事前にご連絡をいたします。
 - 応募者が少ない場合（6人未満）はコースを中止させていただく場合があります。中止の際はこちらから電話またはFAX等にてご連絡をいたします。
- ※センターの都合により中止した場合には、受講料を返金いたします。

アンケートの
協力について

全てのコースについて、受講者及びその事業主の方に対し、コース内容に関する満足度等についてのアンケート調査の回答をお願いしておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

お問い合わせ

ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課
TEL : 06-6431-8205
FAX : 06-6431-7285
E-mail : hyogo-seisan@jeed.go.jp

生産性向上支援訓練 受講申込書 FAX : 06-6431-7285

ポリテクセンター兵庫
生産性センター業務課 宛

令和 年 月 日

受講者御氏名	コース番号	コース名	開始月日	年齢	就業形態
記入例 リガナ ヒヨウゴ タロウ 兵庫 太郎	D-1	DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進	5月 23日	45才	・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日		・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日		・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日		・正社員 ・非正規雇用 ・その他
フリガナ			月 日		・正社員 ・非正規雇用 ・その他
会 社 名					
該当に☑	業 種 <input type="checkbox"/> 01 建設業 <input type="checkbox"/> 02 製造業 <input type="checkbox"/> 03 運輸業 <input type="checkbox"/> 04 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> 05 サービス業 <input type="checkbox"/> 06 その他				
従業員の方の人数	<input type="checkbox"/> 1~29 <input type="checkbox"/> 30~99 <input type="checkbox"/> 100~299 <input type="checkbox"/> 300~499 <input type="checkbox"/> 500~999 <input type="checkbox"/> 1000 以上				
会社・所在地					
担当者氏名		担当者所属部課			
担当者電話		担当者FAX			
担当者メール					

*事業主からの指示による申込みに限ります。*定員に達し次第締切となります。*キャンセルは1週間前までにご連絡ください。

*人材開発支援助成金のご利用について… 総訓練時間が1コース10時間以上のものは対象となります。また、他のコースとの組合せによって10時間以上となる場合も、認められることがあります。当該コースどうしの関連性、関係性を審査されます。いずれの場合も最初のコースの訓練開始日の約2か月前には、ご相談ください。

*独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

*この受講申込書に記入されている個人情報は、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計、当機構で開催する講習会、研究会、在職者訓練等の情報提供に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

*応募者が少ない場合(6人未満)はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合もありますので予めご了承ください。

*訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

メールでも受け付けております。受講申込書と同項目を記載の上 hyogo-selsan@jeed.go.jp までお送り下さい。

お申し込みの流れ 申込書の送付(メールまたはFAX) → センターから回答と案内 → 受講料お振込み(1週間前まで) → 当日会場へ!

会 場

ポリテクセンター兵庫ほか各会場

申込締め切り

各コース開催日の2週間前

お問い合わせ／ポリテクセンター兵庫生産性センター業務課 TEL:06-6431-8205

ポリテクセンターの

ポリテクセンターが実施する実技重視のカリキュラムは採用企業から高く評価されております。
御社でも人材採用のご予定がございましたら、是非訓練生のご採用をご検討下さい。

ポリテクセンター兵庫の訓練カリキュラム

訓練科名	主な就職分野	訓練内容
テクニカル メタルワーク科	<ul style="list-style-type: none"> ●溶接工 ●製缶工 ●板金工 ●配管工 ●組立工 ●溶断工 ●金属製造業全般 	よく使われる3種類の溶接方法（TIG溶接、炭酸ガスアーチ溶接、被覆アーチ溶接）を習得します。また、溶接作業で必要な製図・金属加工・溶接施工管理および溶接部の非破壊検査法なども学びます。
ものづくり 機械加工科	<ul style="list-style-type: none"> ●旋盤工 ●フライス盤工 ●マシニングセンタ工 ●工作機械オペレーター 	機械製図の読図および図面に指示された機械部品を工作機械（普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタなど）を使って精度良く加工するための知識と技能・技術を習得します。
機械CAD技術科	<ul style="list-style-type: none"> ●機械設計 ●技術営業 ●CADオペレーター ●機械組立・検査・保守 	機械設計に関する業務として分解した装置をスケッチして図面を描いたり、工作機械による加工を行ったり、机上にとどまらない実学一体の訓練を行うことで、企業様から求められる技能と技術を習得します。
電気設備技術科	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事業 ●設備保全管理 ●配電盤の設計施工、製作 	一般住宅から工場内の電気設備（高圧受電設備を含む）までの施工・保守に係る知識・技能・技術およびシーケンス制御回路や「太陽光システム」に関する知識と工事技術を学びます。
FAソリューション 技術科	<ul style="list-style-type: none"> ●PLC制御盤設計製作 ●シーケンスプログラマ ●生産ライン保全 	生産工場のオートメーション化に必要な知識と技能を習得します。PLCを主とした配線、制御プログラム、制御盤設計・製作、タッチパネル画面の作成、パソコン通信プログラムの開発について学びます。
スマート機器 開発科	<ul style="list-style-type: none"> ●電子回路設計 ●ディジタル回路設計 ●基板製造 	省エネ化に欠かせないパワーエレクトロニクスに関する基本知識や回路設計、製作、検証に関する知識・技術を習得します。またLSIを利用した制御システムの設計と構築に関する知識・技術を習得します。
組込みシステム 技術科	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラマ ●評価エンジニア ●サーバ運用・管理技術者 	IoT時代を迎え、ますます重要性が高まっているインターネット技術と組込み技術、Linuxに関する知識と技術を習得します。また、C言語をマイコンの仕組みを学びながら習得します。
IoTシステム 技術科	<ul style="list-style-type: none"> ●システム設計 ●シーケンスプログラマ ●生産ライン保全 	IoTシステムの基礎技術を基本から学び、工場内における生産システムの設計・構築および改善に活用し、生産現場のIoT化に取り組みます。
生産管理IT サポート科	<ul style="list-style-type: none"> ●生産関連事務 ●ネットワークエンジニア ●システムエンジニア 	製造業に欠かせない生産管理について基本から学びます。また業務効率化・生産性向上に必要となる表計算ソフトをはじめ、生産管理システムやネットワーク構築・管理に必要な知識・技術について学びます。
住宅リフォーム 技術科	<ul style="list-style-type: none"> ●施工管理 ●不動産営業 ●建築大工・内装工等職人 ●リフォームアドバイザー 	木造住宅の骨組、内外装の施工と内装の改修、リフォームにおける改修計画や積算・見積り、さらにCADを利用した建築図面の作成等、住宅の新築からリフォームまでの幅広い知識と技能を習得します。
建築施工・CAD科	<ul style="list-style-type: none"> ●施工管理 ●建築営業 ●CADオペレーター ●型枠大工・鉄筋工等職人 	鉄筋コンクリート造の施工管理に必要な、知識と技術・技能を習得します。また、CADオペレーターとして働くために必要なCADによる建築図面の作成技術も習得します。
住まいの点検 サービス科	<ul style="list-style-type: none"> ●既存住宅点検員 ●竣工前検査員 ●建築・不動産営業 	既存の住宅を点検・評価することに主眼を置いたコースで、建築一般構造や、建築図面の読み解きなどの基礎知識習得から、住宅の点検や衛生器具の取付けまで、CAD操作を含め座学と実習を通して学びます。
ビル設備 サービス科	<ul style="list-style-type: none"> ●ビル設備管理 ●施設設備管理 	ビル設備を正常な状態に維持するための技能を習得するにあたって、各種設備の原理や構成を学び、実習を通じて、その設備のあるべき状態を理解すると共に各種設備の運転・管理方法などを習得します。

人材紹介サービス

※港湾短大神戸校では実施しておりません

ポリテクセンター加古川の訓練カリキュラム

訓練科名	主な就職分野	訓練内容
CAD/機械加工科 	●機械設計 ●技術営業 ●CADオペレーター ●機械組立・検査・保守	CADオペレーターや工作機械オペレーターとして、さまざまな機械や機械部品をつくる製造業への就職をめざすコースです。
溶接板金加工科 	●溶接工●製缶工●板金工 ●配管工●組立工●溶断工 ●金属製造業全般	TIG溶接、炭酸ガスアーク溶接、被覆アーク溶接の鉄鋼材加工作業及び機械板金・プレス作業・製図・CADの知識と技能を習得します。
電気設備技術科 	●電気工事業 ●設備保全管理 ●配電盤の設計施工、製作	電気設備工事の施工及び屋内配線ができる知識と技能を習得します。
電気制御技術科 	●PLC制御盤設計製作 ●シーケンスプログラマ ●生産ライン保全	生産現場のオートメーション化に必要な自動制御システムの設計・製作・保全技術者をめざして、シーケンス制御・プログラミング等の知識と技能を習得します。
住宅リフォーム技術科 	●施工管理 ●不動産営業 ●建築大工・内装工等職人 ●リフォームアドバイザー	建築関連業種への就職に向けての基礎を築くため、木造住宅を中心とした設計から施工までの一貫した訓練を実施し、建築に関する知識、技能を習得します。
ビル管理技術科 	●ビル設備管理 ●施設設備管理	ビル等の建物・施設の管理作業の基本と給配管衛生設備や電気設備・消防設備・給配水設備・冷凍空調設備等のメンテナンスの知識と技能を習得します。

応募～採用の流れ



ポリテクセンター兵庫	お問い合わせ先	訓練第一課	TEL : 06-6431-7367	FAX : 06-6431-7285
ホームページトップページのバナー「人材リスト」をクリックし、人材情報をご確認します。	ホームページトップページのバナー「求人申込書・求人ダウンロード」をクリックし、必要情報を記入のうえ、FAX送信します。	センター職員が受講生・修了生に求人票を提出し、応募希望の有無を確認してその結果を申込みされた各社へ電話連絡します。	面接日時・場所等の調整後、各社ご担当者様と受講生・修了生との面接となります。	
ポリテクセンター加古川	お問い合わせ先	訓練課	TEL : 079-431-2517	FAX : 079-431-2740
「求人情報一覧表」を電話申込みし、郵送されたリストをご確認します。	ホームページに掲載してある「求人票」と「求人申込書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、FAX送信します。	センター職員が受講生・修了生に求人票を提出し、応募希望の有無を確認してその結果を申込みされた各社へ電話連絡します。	面接日時・場所等の調整後、各社ご担当者様と受講生・修了生との面接となります。	

\セミナーの日程が合わない / \自社研修に使いたい / \ボリュームを増やしたい /

オーダーセミナーのご案内

セミナーでのお申し込みの際「日程が合わない」「もう少し踏み込んだ領域まで学びたい」

「複数のセミナーをかけ合わせた内容がやりたい」というご要望は少なくありません。

そんな時はぜひオーダーセミナーをご活用ください。

【計画のポイント】

1.ルール

会 場: 基本的に各施設での実施となります。出張セミナーにも対応いたします。

時 間: 1 コースあたりの訓練時間は 12 時間以上です。

(例: 6 時間 × 2 日間、4 時間 × 3 日間)

定 員: 原則 10 名以上です。

(10 名未満の場合でもお気軽にご相談ください。)

受講料: 教材および当機構が定める諸経費を含めてご提示します。

※各施設で行っているセミナーは

講師の日程や設備の空き状況等により実施できない場合があります。

2.計画 フロー

1 実施ご依頼



希望日時、人数、実施内容を
ご確認の上、各施設へお問
い合わせください。

2 打合せ



各施設担当者、講師と
打合せをします。

3 お見積り



訓練内容、機材、時間、
日程等より、受講料をお見
積りいたします。

4 書類ご郵送



お見積をご了承の上、セミナ
ー実施依頼書、受講者名簿
等のご送付をお願いします。

5 受講料お振込



受講案内、請求書等を送付い
たしますので、お振込をお願
いします。

6 実 施



持ち物、筆記用具等をご用意
の上、セミナー受講会場まで
お越しください。

3.実施例

* A 社ご依頼「実践的 PLC 制御技術 11,000 円/1 人 2 日間 (計12時間)」

をベースに細部をカスタマイズ(※ポリテクセンター兵庫でのケース)。

時間: 2 日間(計 15 時間) 受講者数: 10 名 受講料: 13,000 円/1 人

※受講料には講師の人件費、施設使用料、テキスト代等を含みます。

機材、時間、受講者数等により受講料が変動します。

施設利用のご案内

ポリテクセンター、港湾短大神戸校の施設を借りたい！と、お考えの方へ施設の一般利用を受付けております。

利用には要件がありますので、下記ご確認の上、お申込みください。

ルール

利用要件：事業主や事業主団体等が実施する**職業能力開発、人材育成目的の研修**。

地域社会発展を目的としたイベント、地域住民等の行う会合等。

*各施設で実施する訓練、セミナー等の関係でご利用いただけない場合があります

営利目的の商品展示会、特定の商品を使用した研修会・説明会、各施設の趣旨に沿わない場合はご利用できません。予めご了承ください

時 間：平日 9:00～17:00 / 土日祝日 9:00～17:00

料 金：各施設へお問い合わせください。

※ポリテクセンター兵庫の例

教室1時間あたり 300円～500円 / プロジェクター1台1時間あたり 100円

* 利用料金については変更することがあります。土日祝日につきましては、別途加算料金がかかります

支払方法：施設設備使用の承諾書と共に請求書を送付しますので、

各施設の指定する期限までに指定口座へお振り込みください。

キャンセル：申込の取り消しは7日前までに必ずご連絡ください。

それ以降は**使用料金等の全額をご負担**いただきますので、ご注意ください。

その他の：ご使用の会場準備(当日の参加者対応、機器等の搬入等含む)及び使用後の片づけは全て申請者(又は利用者)がご担当ください。各施設内での事故、トラブルについては、一切責任を負いません。



研修室(ポリテクセンター兵庫)



建築実習場(ポリテクセンター兵庫)

申込方法

1 お問合わせ



事前にご利用希望施設に
予約状況をご確認ください。

2 書類ご提出



各施設の所定書式(施設設備
使用申請書)に必要事項をご記
入の上、ご提出ください。

3 文書お受取り



申込内容を審査の上、ご使用
1ヶ月前をめどに各施設から文書
(「施設設備使用承諾通知書兼請
求書」)により通知します。

お問合わせ先

ポリテクセンター兵庫

訓練第二課

TEL : 06-6431-7277

ポリテクセンター加古川

訓練課

TEL : 079-434-2014

港湾短大神戸校

学務課

TEL : 078-303-7326

関係機関資格等一覧

* 下記資格の証明書等に関しましては、各お問い合わせ先へ直接お電話ください。

資格等名称	お問い合わせ先	電話番号
ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 動力プレス特別教育 安全管理者	尼崎労働基準協会 伊丹労働基準協会 西宮労働基準協会 (協)尼崎工業会 加古川労働基準協会	06-6411-8881 072-778-6660 0798-33-4939 06-6401-1074 079-421-0102
JIS 溶接検定試験 (溶接技能者)	(一社)大阪府溶接技術協会 (一社)兵庫県溶接協会 (一社)日本溶接協会関西地区溶接技術検定委員会	06-6649-1405 078-341-2195 06-6341-1805
ガス溶接作業主任者 ボイラー溶接士 ボイラー技士 X線作業主任者	(公財)安全衛生技術試験協会 近畿安全衛生技術センター	079-438-8481
電気主任技術者 電気工事士	(一財)電気技術者試験センター	03-3552-7691
電気工事施工管理技士	(一財)建設業振興基金試験研修本部	03-5473-1581
工事担任者	(一財)日本データ通信協会	03-5907-5134
フォークリフト運転技能講習 高所作業車運転技能講習	三田建設技能研修センター	079-564-4745
各種技能検定	兵庫県職業能力開発協会	078-371-2091
教育訓練給付金・その他	ハローワーク尼崎 ハローワーク神戸	06-7664-8607 078-362-8609

労働者の職業能力の向上を図る 職業訓練支援制度のご案内

ご利用の際には、制度の廃止、変更が行われている場合があります。
ご利用の際は必ず各お問い合わせ先にご確認ください。



人材開発支援助成金

人材育成に取り組む事業主の皆様へ
ぜひご検討ください！

人材開発支援助成金は、事業内の職業能力開発計画を立て、
計画に沿って従業員に職業訓練を実施する事業主等を支援する制度です。

参考

厚生労働省HP「人材開発支援助成金のご案内」

人材開発支援助成金 特定訓練コース

検索

- ポリテクセンターが実施する在職者訓練・生産性向上人材育成支援センターが実施する訓練は「特定訓練コース」に該当します。
- 受講時間数等の要件がありますので、訓練受講前に必ずハローワーク助成金デスクまでお問い合わせください。

お問い合わせ：ハローワーク助成金デスク
(兵庫労働局職業安定部職業対策課)

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30
三宮国際ビル5階
TEL 078-221-5440
FAX 078-221-5455



お車でお越しの際はビル内駐車場（有料）または近隣有料駐車場をご利用ください

三木市中小企業人材育成事業補助金

三木市では、三木市内の中小企業の育成と発展を図ることを目的として実施する人材育成事業に対し、支払った受講料についての補助金が交付されます。

詳しい内容をお尋ねになりたい場合、制度を利用される場合は、研修受講前に下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：三木市産業振興部商工振興課中小企業振興係

〒673-0492 三木市上の丸町10番30号 TEL 0794-82-2000(代)内線2231

香美町地域産業活性化人材育成支援事業

香美町では、従業員の技術力や経営力の向上を目指す香美町内の中小企業者の皆様に向けて、研修費等についての補助金が交付されます。

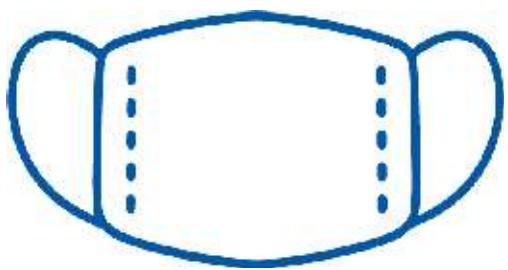
詳しい内容をお尋ねになりたい場合、制度を利用される場合は、研修受講前に下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：香美町町役場観光商工課

〒669-6592 美方郡香美町香住区香住870番地の1 TEL 0796-36-3355

新型コロナウイルス感染症対策実施中

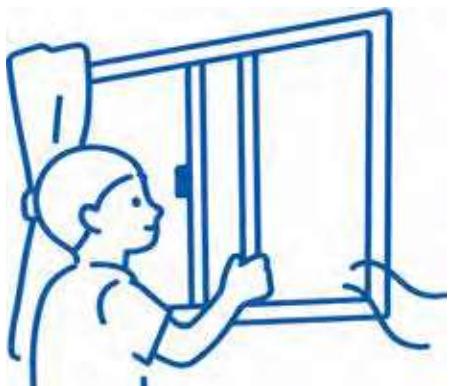
ポリテクセンター兵庫、ポリテクセンター加古川、港湾短大神戸校では
コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の取組みを行っています。



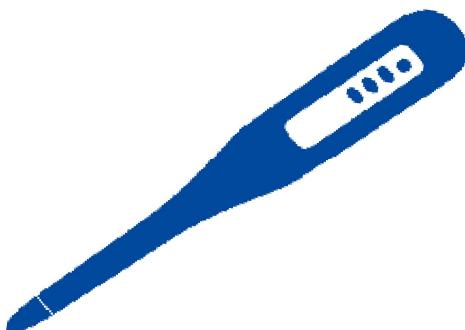
職員のマスク着用



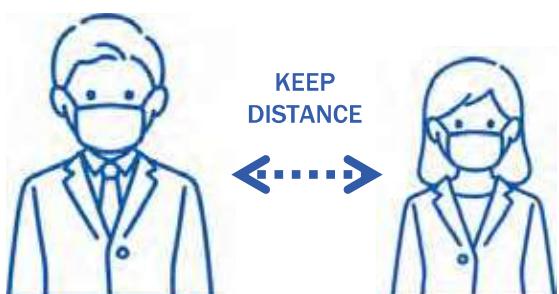
アルコール除菌



定期的な換気



職員の体調・体温チェック



密接にならない距離



うがい手洗いの励行

ポリテクセンター兵庫

〒661-0045

兵庫県尼崎市武庫豊町3-1-50

TEL : 06-6431-7277 (訓練第二課)

FAX : 06-6431-7285

メール : hyogo-poly03@jeed.go.jp

HP : <https://www3.jeed.go.jp/hyogo/poly/>



〈生産性向上支援訓練に関するお問合せ先〉

生産性センター（ポリテクセンター兵庫内）

TEL : 06-6431-8205 (生産性センター業務課)

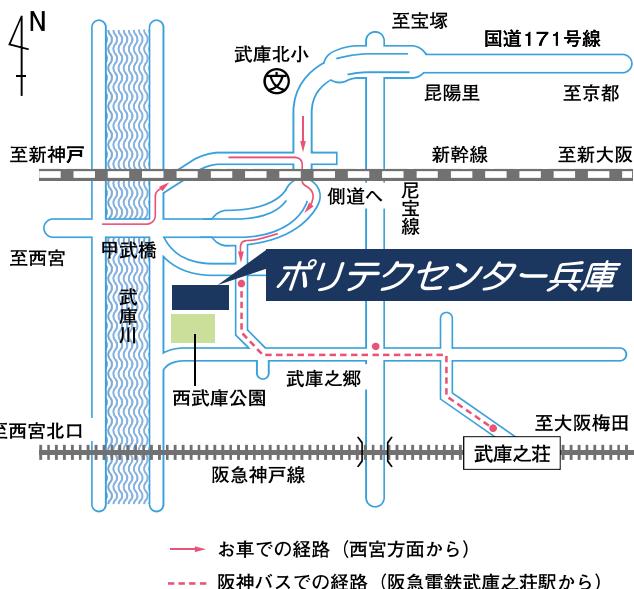
FAX : 06-6431-7285

メール : hyogo-seisan@jeed.go.jp



■公共交通機関でお越しの方

- 阪急電鉄「武庫之荘」駅北口より阪神バス「武庫営業所」行 至西宮北口 (45・46系統) 乗車約10分「武庫豊町」下車
- 阪神バス・尼崎宝塚線「武庫之荘」下車北西に約10分



赤線：お車での経路（西宮方面から）
点線：阪神バスでの経路（阪急電鉄武庫之荘駅から）

■お車でお越しの方

- 西宮方面からお越しの方
国道171号線甲武橋を渡って左折、山陽新幹線の高架をくぐり右折、高架沿いに進み国道171号線で右折、側道に入る
- 伊丹方面からお越しの方
国道171号線から山陽新幹線の高架をくぐり、側道に入る

ポリテクセンター加古川



〒675-0051

兵庫県加古川市東神吉町升田1688-1

TEL : 079-434-2014 (訓練課セミナー担当)

FAX : 079-431-2740

メール : kakogawa-poly03@jeed.go.jp

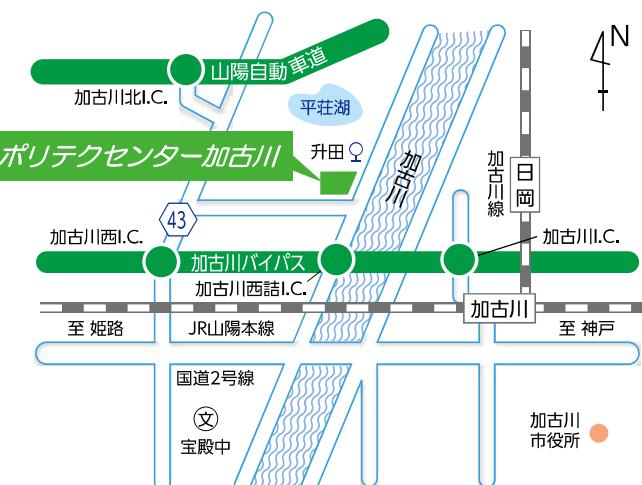
HP : <https://www3.jeed.go.jp/kakogawa/poly/>

■公共交通機関でお越しの方

- JR加古川駅下車、神姫バス乗車口南5番乗り場へ。
南5番乗車「都台」行きのバスに乗車、約15分程度「升田」停留所で下車。（参考）バス時刻
加古川駅発【平日】7:53、8:20 / 【土休日】8:40
升田発【平日】16:06、17:34 / 【土休日】17:37

■お車でお越しの方

- 姫路方面からお越しの方
加古川バイパス「加古川西I.C.」を下りて約10分。
- 神戸方面からお越しの方
加古川バイパス「加古川西詰I.C.」を下りて約3分。「加古川西I.C.」を下りて約10分。



港湾短大神戸校



(港湾職業能力開発短期大学校神戸校)

〒650-0045

兵庫県神戸市中央区港島8-11-4

TEL : 078-303-7326 (学務課)

FAX : 078-303-7335

メール : kobe-college03@jeed.go.jp

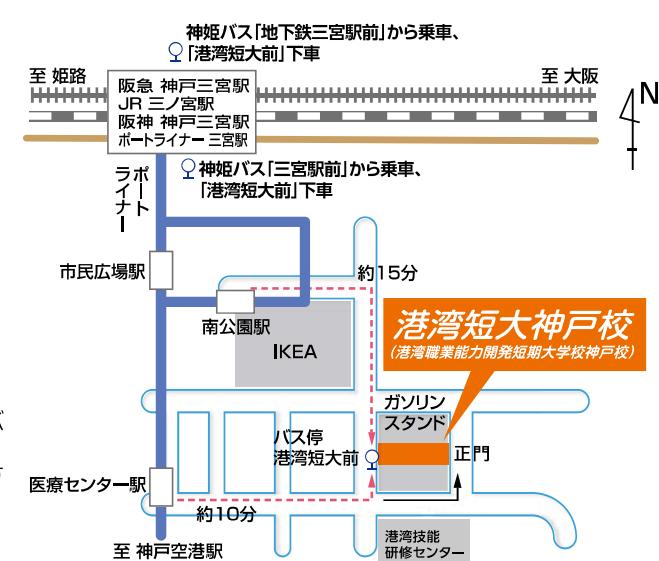
HP : <https://www3.jeed.go.jp/hyogo/collage/>

■公共交通機関でお越しの方

- ポートライナー（神戸新交通）
・「神戸空港」駅行き乗車、「医療センター」駅下車徒歩約10分
・「北埠頭」駅行き乗車、「南公園」駅下車徒歩約15分
 - 神姫バス
・「三宮駅前」…神戸阪急(旧そごう神戸店)の北側、(ポートアイランド方面のバス)Y5番乗り場から「コンテナターミナル行」乗車、「港湾短大前」下車すぐ
・「地下鉄三宮駅前」…JR三ノ宮駅中央口の北側、(神戸空港方面のバス)N4番乗り場から乗車、「港湾短大前」下車すぐ
- 注 バスをご利用される場合は乗車前に「港湾短大前」バス停に停車するかどうかの確認をお願いします。

■お車でお越しの方

- 地図黒色線に従って、次の曲り角で左折する。
※約100mで当校正門となります（駐車場あり）



在職者訓練受講申込書

ポリテクセンター兵庫

FAX: 06-6431-7285

E-mail:hyogo-poly03@jeed.go.jp

ポリテクセンター加古川

FAX: 079-431-2740

E-mail:kakogawa-poly03@jeed.go.jp

港湾短大神戸校

FAX: 078-303-7335

E-mail:kobe-college03@jeed.go.jp

※該当する施設名に○をつけてください（実施施設ごとにお申し込みください）

- ポリテクセンター兵庫
- ポリテクセンター加古川宛
- 港湾短大神戸校



在職者訓練について、下記のとおり申し込みます。

令和 年 月 日

コース番号	コース名	コース開始日	フリガナ 受講者氏名	生年月日 (西暦)	就業状況（※1）	備考
M2571	国際規格 ISO9606 に沿った溶接技術	●月 ●日	ヒョウゴ タロウ 兵庫 太郎	19 ● ● 年 ● 月 ● 日	①正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	溶接工として10年勤務
		月 日		年 月 日	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月 日		年 月 日	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月 日		年 月 日	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月 日		年 月 日	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	
		月 日		年 月 日	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他（自営業等）	

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

● お申込の際は、必ず本冊子5頁の【お申込みから受講までの流れ】をお読みください。

● 応募者が少ない場合等にはコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合もありますので予めご了承ください。

● コース開始日14日前（土日・祝祭日含む）を過ぎてからのキャンセルは受講料を返金しません。

● 納入された受講料を他のコースへ振り替える（流用）ことはできません。

● セミナーを実施するうえでの参考とさせていただきため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で【備考】欄にご記入下さい。

下記該当する項目の□欄にレ点チェックの上、ご記入をお願いします（受講書類郵送先ならびに受講料請求先となります）

 事業所・団体でお申し込みの方（会社からの指示による受講、受講料を会社へ請求されたい場合等）（※2）

貴社名	所属団体名
〒 一 貴社所在地	業種 (該当に☑印) □金属製品製造業 □非鉄金属製造業 □一般機械器具製造業 □電気機械器具製造業 □電子部品・デバイス・電子回路製造業 □その他製造業（ ） □情報通信業 □建設・設備工事業 □卸売業・小売業 □その他（ ）
企業規模 (該当に☑印)	□ 1~29人 □ 30~99人 □ 100~299人 □ 300~499人 □ 500~999人 □ 1000人以上
申込担当者名 (※3)	所属部署 TEL MAIL FAX

※2 事業所・団体でお申し込みの場合、所属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケートへのご協力をお願いしております。

※3 受講可否等の連絡先となりますので、必ずご記入をお願いします。

 個人でお申し込みの方（個人での受講、受講料をご自宅へ請求されたい場合等）

住所	〒 一 MAIL FAX
	MAIL

【個人情報の取扱いについて】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。

ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。事業所・団体でお申込みの方は、申込担当者様あてに送付いたします。